

## 医療と文化

2013/10/30

井上陽介

#### 授業のアウトライン

Module 1

#### 健康・病気の捉え方(第2回-5回)

栄養失調・肥満/痛み/ 精神疾患・ストレス/出産・授乳

Module 2

#### 治療・健康追求行動のあり方(第6-9回)

経口補液療法/予防接種/外科手術・臓器移植/ 呪術・伝統医療/ネット上の医療情報/プラセボ効果

Module 3

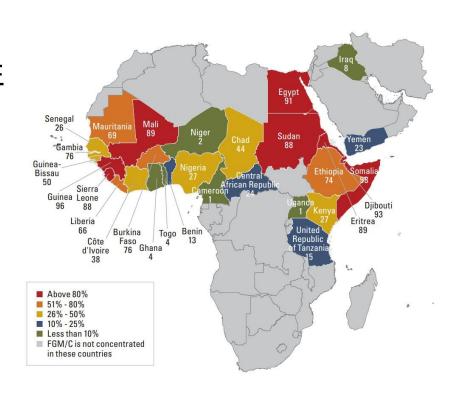
#### 健康決定要因としての文化(第10-13回)

感染症(HIV/AIDS、マラリアなど)/心血管疾患・糖尿病 /移民と健康/経済発展と健康

# 「身体」に関する研究領域 (続き)

#### 国際保健学で話題になる(2)

- 女性器切除(FGM)
  - 文化的慣習によって女性 の外陰部(外性器)の一 部又は全部を切除したり 傷つける行為。
  - WHO(世界保健機関)の 推定では、1億3000万人 の女性や少女がFGMを 受けている。



アフリカを中心とした約30国

http://theblogprogress.blogspot.jp/2013/08/fgm-dynamics-of-change.html

#### FGM 詳細情報

#### 理由

女子の貞節を守り、結婚の条件をよくするためものと考えられ、長い間続けられてきた。

#### • 種類

- タイプ1: クリトリスの一部または全部の切除。
- タイプ2: クリトリス切除と小陰唇の一部または全部の切除。
- タイプ3:外性器(クリトリス、小陰唇、大陰唇)の一部または全部の切除および膣の入り口の縫合による膣口の狭小化または封鎖。
- タイプ4:その他

## ケース(2)ジブチ、少女



- どちらか一方に回答せよ
  - (1)習慣がなくならない原因は何だと考えるか?

- (2)文化相対主義の立場に立つと、FGMを存続させるべきだという意見も成立するがどう考えるか?

#### 文化相対主義は常に優先されるべきか?

- 2012年12月、国連
  - FGMの禁止法制化を各国政府に求める決議案。
- 答えのヒント
  - 「当事者」の声
  - 2003年7月11日にはモザンビークの首都マプトにおいて、 女性器切除の含めたあらゆる性暴力、性差別を禁じ、男 女同権を定めた、人及び人民の権利に関するアフリカ憲 章に関するマプト議定書 (Maputo Protocol) が採択された。 (2011年現在署名46カ国、批准28カ国)

## 今日のテーマ

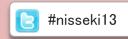
・「身体」に関する研究領域



## The Disabled Body

「障害」があるとはどういうことか?

#### 障害のイメージ



障害と聞いて、 どのような障害を思い浮かべますか?

### 障害のタイプ

- 身体障害
  - 1. 視覚障害
  - 2. 聴覚障害
  - 3. 言語障害
  - 4. 運動障害
  - 5. 内部障害
- 知的障害
- 精神障害



## 日本における障害者の数(平成24年白書)

#### ■ 図表1-8 障害者数(推計)

		総数	在宅者	施設入所者
身体障害児・者	18歳未満	9.8万人	9. 3万人	0.5万人
	18歳以上	356. 4万人	348. 3万人	8. 1万人
	合計	366. 3万人(29人)	357.6万人(28人)	8.7万人(1人)
知的障害児・者	18歳未満	12.5万人	11.7万人	0.8万人
	18歳以上	41.0万人	29.0万人	12.0万人
	年齢不詳	1.2万人	1.2万人	0.0万人
	合計	54.7万人(4人)	41.9万人(3人)	12.8万人(1人)
		総数	外来患者	入院患者
精神障害者	20歳未満	17.8万人	17. 4万人	0.4万人
	20歳以上	305. 4万人	272.5万人	32.9万人
	年齢不詳	0.6万人	0.5万人	0.1万人
	合計	323. 3万人(25人)	290.0万人(23人)	33.3万人(3人)

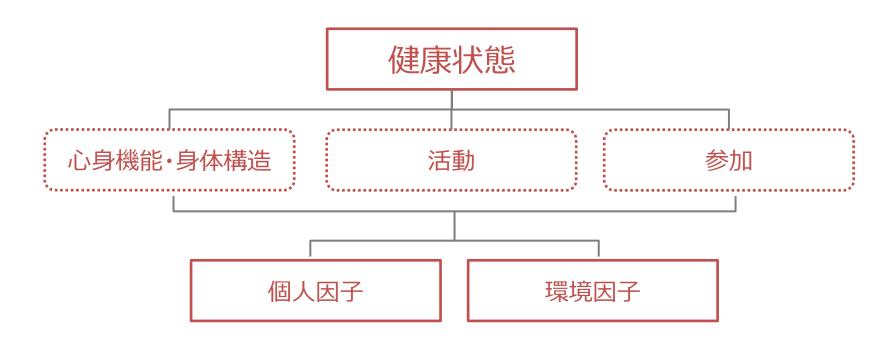
- ()内の数字は人口1000人当たり。
- およそ国民の6%が何らかの障害を有していることになる。

#### 「健常者」「障害者」

- 国際保健機関の分類
  - International Classification of Impairments, Disability and Handicaps (ICIDH) (1980-)
    - WHO国際障害分類
  - ICF (International Classification of Functioning, Disability and Health (ICF) (2001-)
    - 国際生活機能分類一国際障害分類改訂版一
- ・ 文化による差異
  - 社会・文化によって「健常」と「障害」という区分はことなる。

#### 国際生活機能分類(ICF)

• 「ICIDH」が身体機能の障害による生活機能の障害を分類するという考え方が中心であったのに対し、ICFはこれらの環境因子という観点を加えた。(例:バリアフリー)



## Impairment & Disability

- Impairment (機能・構造上の欠陥)
  - The state of having a physical or mental condition which means that part of your body or brain does not work correctly
- Disability (能力のなさ)
  - A physical or mental condition that means you cannot use a part of your body completely or easily, or that you cannot learn easily



医学的な診断としての障害と、 社会生活を送る中での「出来る」「出来ない」は異なる

#### 障害を医療モデルのみで捉えることへの批判

- Michael Oliver
  - 社会ではなく個人とその健康状態にのみ焦点を当てる医療モデルを批判。
  - − 障害は個人の問題ではなく、<u>意味付けをする社会の問題</u>である → 社会モデルを提案
  - e.g.身体障害は必ずしも社会生活の障害ではない。
    - ・コンピュータ時代の現在、IT技術を使えばでき仕事はたくさんある。

#### 障がい・障害・障碍

- くしょうがい〉をどのように表記するべきか?
  - 「害」の字を避け「障がい者」「障がい」「障碍」と書くべきと する動き。
    - 多摩市: 2000年から「障がい者」「障がい」を採用
  - 「障害」の表記に関する検討結果について
    - http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/kaikaku/s\_kaigi/k\_26/pdf/s2.pdf

## 各表記に対する賛成・反対意見

	障害	障碍	障がい
賛成	障害者の社会参加の制限 や制約の原因が、個人の 属性としての「Impairment」 にあるのではなく、それと 社会との相互作用によって 生じるものであることを示し ている。(特定非営利活動 法人DPI日本会議)	「碍」は「カベ」を意味する 言葉である。社会が「カベ」 を形成していること、当事 者自らの中にも「カベ」に立 ち向かうべき意識改革の 課題があるとの観点を 踏まえ、「碍」の字を使うよ う提唱してきた。(東京青 い芝の会)	言葉の見直しを求める意見が障害者団体関係者から寄せられていた。「害」の字の印象の悪さ、負のイメージにより、不快感を覚える者がいるのであれば、改められる部分から改めるべきと考えた。(岩手県)
反対	「害」は「公害」、「害悪」、 「害虫」の「害」であり、当事 者の存在を害であるとする 社会の価値観を助長してき た。(東京青い芝の会)	「碍」については、使用頻 度が低い上に、造語力も低 いことから、常用漢字に入 れる必要はないと思う。ま た、「障害」を「障碍」と表記 しても根本的な解決にはな らない。(朝日新聞)	表意文字である漢字を、ひらがなに置き換えてしまうと、「社会が力べを作っている」、「力べに立ち向かう」という意味合いが出ない。 (東京青い芝の会) 綯い交ぜ書きはよくない。

#### 何がおかしいか?

- 目の見えない人に大きな声で話しかける。
- AIDS patientという表記。
  - People living with HIV/AIDS
- 英語をうまく話せない「私」にサランラップの使い方を教える。

## スティグマ

#### • 定義:

- 他者や社会集団によって個人に押し付けられた負の表象・烙印。
- もともとは、奴隷や犯罪者であることを示す刺青などの肉体的刻印のことを指す言葉であった
- ワンピース
- 「異なる」身体の形状、大きさ、機能はよくスティグマの対象になり、結婚できないなど社会における不利となってきた。



天竜人(てんりゅうびと)が 奴隷に就ける 紋章(天駆ける る竜の蹄)

#### スティグマの例

- ・ウガンダ
  - 目が見えない人が結婚できない。
- ・コンゴ共和国
  - 女性の場合のみ、肢体の不自由 があると、結婚できない。
    - 身体障害のある娘と結婚する ことは、婚資が少なくてすむ 結婚とみなされる。

※婚資:花婿または花婿の親族が、花嫁の親族に対して贈る財産。⇔持参財



#### 障害があることの理由づけ

- ・ 個人の行動
  - 亡くなった先祖に対するリスペクトがなかった
  - タブーを破った
- 自然
- ・ 超自然の世界
  - 呪い(社会のもめごと)

### 障害があることの理由づけ(つづき)

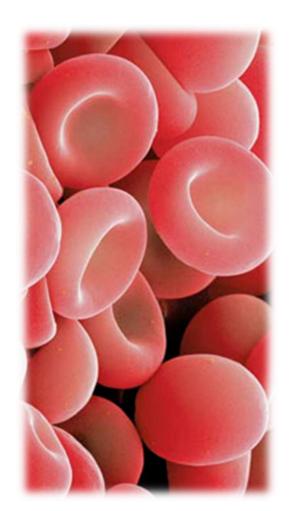
- ・ エチオピアにおける104人の障害者を対象とする研究
  - 障害を持つようになった原因
    - 45% 熱病
    - 15% 事故
    - 33% 超自然の力 呪い、神様の罰

#### 後天的な障害

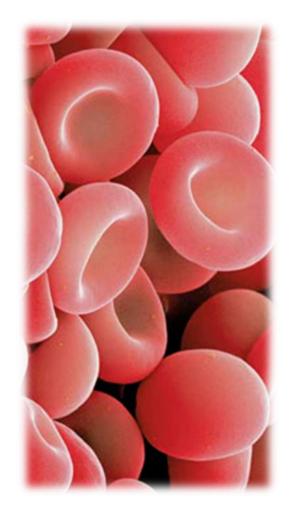
- 本人に大きな心理的・社会的な影響を与える。
  - Renate Rubinstein
    - 多発性硬化症(Multiple Sclerosis)になった時の衝撃
      - 医師と医療技術への依存
      - 「もはや人間ではない」という感覚
  - Oliver Sacks
    - ・重篤な足の病気
      - ボディイメージ、自己の感覚が変わる。
      - 医師や看護師と感覚を共有していない。



1988年、BledsoeとGoubaudは、 シエラレオネで暮らすMende族を対象に、 血液が一度失うと補うことが出来ない、 生命維持に欠かせない液体であると 考えられていることを示した。



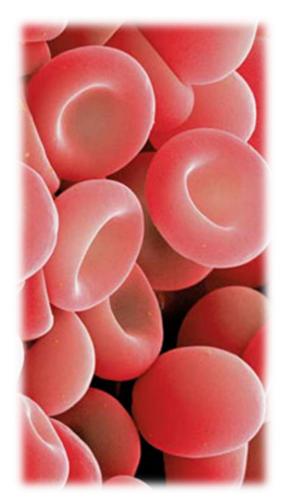
身体を弱らせる病気やけが、 小さな組織体や虫(fulu-haisia)が 体内に侵入することは、 どれも血液を汚くすることであると 人びとに語られていた。



http://meddic.jp/%E8%B5%A4%E8%A1%80%E7%90%83

病院で血液サンプルを取られたり、 献血したりすることでも血液は失われる。

よって、Mende族は 病院の職員が人びとに血液を提供するよう 呼びかけることに対して、 怖い思いをして見ていたのである。



そんなMende族ではあったが、 失われた血を取り戻す 彼らなりの方法がなかったわけではない。

彼らは、特定の食べ物や特定の薬(とくに色が赤色のもの)を摂取することで血を入れ替えたり、作ったり、 浄化しようとする試みをしてきた。





日本では薬として飲まれない飲み物も、 その色により薬として病気の時に 摂取されていた。

さてその飲み物はなにか?

<u>ヒント</u>: 赤とは限らず、 茶色やオレンジの場合もある。



答え:

ファンタやギネスビール



http://meddic.jp/%E8%B5%A4%E8%A1%80%E7%90%83

1970年代、SnowとJohnsonは、 アメリカ・ミシガン州の公立クリニックに通う 低所得層の女性が、 月経についてどのような考え(Belief)を 持っているのか調査した。



その結果、生理とは 身体の中の不純物を取り除く方法であると 多くの女性が考えていることが分かった。

彼女たちは、不純物を取り除かなければ 病気を引き起こしたり、 身体のシステムを毒したりすると 考えていたのだ。



彼女たちは、子宮は中が空になっている器官であると捉えていた。

月経と月経のあいだの期間には 子宮は固く閉じられていて、 汚染された血液で少しずついっぱいになり、 月経の際にその血液が外に出るように 子宮が開くというのが理解だった。



この「子宮が開いている」時期は、 寒気や水、病原体、呪術などの 外部の力が入りこむことにより、 病気にかかりやすいと考えていた。



#### 📘 #nisseki13

#### ケース 4 アメリカ・ミシガン

参加しない方が良いと考えてられていた 社会的なイベントとは何か?



答え:葬式

理由は亡くなった人の死の原因となった 病原体が、開いた子宮に入ってきて病気を 引き起こさないようにするためである。



## 血にまつわるイメージ



#### 血に関する慣用表現(慣用句・ことわざなど)に どのようなものがあるか

#### 血にまつわるイメージ

- ・ 感情の状態
  - 頭に血が上る、血が騒ぐ、血の気が引く、心血を注ぐ、血 沸き肉躍る、血の涙
- ・ 性格の分類
  - 熱血漢、冷血な人間、血も涙もない、血が通っていない
- 社会関係 人間関係 行動
  - 血を引いた子ども、血判状、血を血で洗う、血は水よりも 濃い、血を分ける、血を吐く思い、血のにじむ

#### 血液

- 全身の細胞に栄養分や酸素を運搬し、二酸化炭素や老廃物 を運び出す。体重のおよそ 1/13(男性:8%、女性:7%)。
- 「素人医療」の理論の基礎になりやすい。
  - − なぜなら、けが・病気の時や、生理や出産の時に体外に 出てきて人々の目に触れることが多い。
    - ・貧血を引き起こす「薄い」血液
    - ・ 血液の中の熱が「熱い病気」を引き起こす
    - 便秘の結果、血液に不純物が回る
    - 男性に「弱さ」をもたらす経血

## Natural Born Killers



http://www.iunbt.com/uploads/image/2013/04/%E5%A4%A9%E7%94%9F%E6%9D %80%E4%BA%BA%E7%8B%82-%E5%89%A7%E7%85%A7.jpg

#### 国際保健とのかかわり

- 西洋医学のバックグラウンドを持つ医療従事者が異文化で 診察・治療するときに大切なこと
  - 現地の人々が血についてしている概念化
  - その背後に隠れているSymbolism(象徴)
- HIV/AIDSや肝炎(B型・C型)が各国で拡大している!
  - 人びとが病気で血液検査を受けたいかどうか
  - 輸血のための献血をしたいか を現地の文化を反映させながら理解するべき。

#### 血液にまつわるトピック(1):瀉血

- ・ 血液を外部に排出させ、症状の改善をはかる
  - 不要物や有害物を外部に排出させ、健康の回復をはかる。 中世ヨーロッパで広く行われた。
  - ヒル等の吸血動物に血液を吸わせる瀉血法も。
- 現代医療の治療法の一つとしての瀉血
  - 多血症、C型肝炎、ヘモクロマトーシス(鉄が沈着する)
- cf. カッピング療法(吸い玉療法)
  - 中を火であぶった竹筒ないしガラス容器などを利用した 陰圧で、皮下にうっ血を生じさせる伝統療法。

### 血液にまつわるトピック(2):経血への忌避

- 経血に対する人々の意識:文化的に構築された社会現象。
- M・ダグラス:どの社会でも「不浄なもの」とみなされてきた。
  - 日本の民俗社会:ケガレ
    - 黒不浄(死)、白不浄(出産)、赤不浄(月経)
    - かつては月経中は宮参りなどの神事に参加できない。
    - 大相撲の土俵は女人禁制。
  - 妻が月経のあいだ夫は狩猟や魚撈に出ることができない。女性が月経小屋に隔離される。
- 生殖力のメタファー:初潮を契機とする儀礼が家族および社会で大きなイベント。